

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アイケイ

コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯田 裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括

(氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-486-5050

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	5,975	9.3	75	△49.5	79	△44.9	4	△94.7
24年5月期第2四半期	5,468	19.2	150	369.9	144	562.6	81	219.4

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 4百万円 (△94.5%) 24年5月期第2四半期 82百万円 (227.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	244.88	—
24年5月期第2四半期	4,632.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	4,812	1,470	30.6	83,587.32
24年5月期	4,429	1,494	33.7	84,931.52

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 1,470百万円 24年5月期 1,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	1,600.00	1,600.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	1,800.00	1,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,390	6.1	300	△8.8	300	△8.8	160	△20.8	9,095.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期2Q	19,520 株	24年5月期	19,520 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年5月期2Q	1,929 株	24年5月期	1,929 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	17,591 株	24年5月期2Q	17,591 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や個人消費に緩やかながら改善が見られ、景気は回復基調にあるものの、欧州債務危機や中国の景気減速及び長期化する円高と株価低迷、電力供給不安の影響などにより、先行き不透明感を残したまま推移いたしております。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンが多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして、その実践を推進しております。

当第2四半期連結累計期間において、通信販売事業では、メーカーベンダー業態を定着させるため、売上高に占める当社開発商品の売上比率を当連結会計年度末までに30%まで高めることを目標とし、雑貨類・食品類ともに新商品の開発に注力してまいりました。また、商品のヒット率を「S」「A」「B」「C」ランクに分類し、ヒット率の高い「S」「A」ランク商品の増大に取り組んでまいりました。営業面では「美容・健康」をキーワードとした化粧品や美容飲料などの商品拡販に注力いたしました。

SKINFOOD事業では、首都圏でのドミナント化を目指し、駅ビルを主とした出店に力を入れておりますが、当第2四半期連結会計期間における新たな出店はなく、当第2四半期連結累計期間での出店はアトレ恵比寿店、ルミネ荻窪店の2店に留まりました結果、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は直営店24店舗（前年同期末17店舗）、FC店1店舗（前年同期末2店舗）の25店舗（前年同期末19店舗）となりました。

CRMソリューション事業では、主力商品の通話録音システム「VOI STORE」の販売をパートナー企業さんと共に情報交換を密にしながら強化してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高5,975百万円（前年同四半期比9.3%増）、営業利益75百万円（前年同四半期比49.5%減）、経常利益79百万円（前年同四半期比44.9%減）、四半期純利益4百万円（前年同四半期比94.7%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

＜通信販売事業＞

売上高は5,255百万円（前年同期比9.4%増）となり、営業利益は127百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

＜SKINFOOD事業＞

売上高は606百万円（前年同期比10.8%増）となり、営業損失は28百万円（前年同期は19百万円の営業利益）となりました。

＜CRMソリューション事業＞

売上高は113百万円（前年同期比1.8%減）となり、営業損失は17百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前期末に比べ411百万円増加しました。主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が335百万円、「商品及び製品」が57百万円、それぞれ増加したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、28百万円減少しました。主な固定資産の変動は、「のれん」が26百万円減少したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は4,812百万円となり、前期末に比べ383百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前期末に比べ318百万円増加しました。主な流動負債の変動は、「買掛金」が257百万円、「短期借入金」が140百万円、それぞれ増加し、「未払法人税等」が91百万円減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前期末に比べ87百万円増加しました。主な固定負債の変動は、「長期借入金」が93百万円増加したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は3,342百万円となり、前期末に比べ406百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前期末に比べ23百万円減少しました。主な純資産の変動は、「利益剰余金」が23百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年1月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,693	110,247
受取手形及び売掛金	2,080,185	2,416,101
有価証券	84,108	86,463
商品及び製品	977,134	1,034,805
原材料及び貯蔵品	3,861	2,623
その他	145,407	135,290
貸倒引当金	△3,527	△4,072
流動資産合計	3,369,863	3,781,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	305,612	296,796
土地	260,225	260,225
その他(純額)	27,193	35,308
有形固定資産合計	593,032	592,331
無形固定資産		
のれん	26,851	—
その他	81,050	75,228
無形固定資産合計	107,902	75,228
投資その他の資産		
その他	359,011	363,922
貸倒引当金	△130	△2
投資その他の資産合計	358,881	363,920
固定資産合計	1,059,815	1,031,480
資産合計	4,429,679	4,812,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,149,406	1,407,358
短期借入金	60,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	403,424	371,472
未払法人税等	145,481	53,983
役員賞与引当金	38,854	14,240
ポイント引当金	16,196	16,345
返品調整引当金	11,039	15,054
その他	448,704	513,597
流動負債合計	2,273,105	2,592,050
固定負債		
長期借入金	481,841	575,084
退職給付引当金	58,515	63,566
役員退職慰労引当金	114,349	103,543
その他	7,838	8,310
固定負債合計	662,543	750,504
負債合計	2,935,649	3,342,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	324,449	324,449
利益剰余金	852,921	829,083
自己株式	△84,490	△84,490
株主資本合計	1,494,630	1,470,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△600	△408
その他の包括利益累計額合計	△600	△408
純資産合計	1,494,030	1,470,384
負債純資産合計	4,429,679	4,812,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	5,468,101	5,975,364
売上原価	3,350,139	3,686,469
売上総利益	2,117,962	2,288,894
販売費及び一般管理費	1,967,395	2,212,927
営業利益	150,566	75,967
営業外収益		
受取利息	74	661
受取手数料	4,279	2,266
為替差益	—	4,664
その他	1,804	1,682
営業外収益合計	6,159	9,275
営業外費用		
支払利息	8,140	5,919
為替差損	4,574	—
営業外費用合計	12,715	5,919
経常利益	144,009	79,323
特別損失		
固定資産除却損	—	472
減損損失	—	17,901
特別損失合計	—	18,374
税金等調整前四半期純利益	144,009	60,948
法人税等	61,189	56,641
少数株主損益調整前四半期純利益	82,820	4,307
少数株主利益	1,326	—
四半期純利益	81,494	4,307

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	82,820	4,307
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△48	192
その他の包括利益合計	△48	192
四半期包括利益	82,772	4,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,446	4,499
少数株主に係る四半期包括利益	1,326	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	144,009	60,948
減価償却費	41,862	41,684
減損損失	—	17,901
のれん償却額	9,303	8,950
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△379	416
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,270	△24,614
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,898	5,051
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,334	△10,805
ポイント引当金の増減額(△は減少)	432	149
返品調整引当金の増減額(△は減少)	2,798	4,015
受取利息及び受取配当金	△74	△661
支払利息	8,140	5,919
固定資産除却損	—	472
為替差損益(△は益)	4,714	△4,684
売上債権の増減額(△は増加)	△171,856	△322,302
たな卸資産の増減額(△は増加)	△319,413	△56,431
仕入債務の増減額(△は減少)	298,324	272,728
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	931
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,062	△776
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,084	△7,779
その他の負債の増減額(△は減少)	△12,600	17,332
小計	△19,923	8,444
利息及び配当金の受取額	73	2,122
利息の支払額	△8,249	△6,086
法人税等の支払額	△3,009	△142,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,108	△137,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△40,852	△22,511
無形固定資産の取得による支出	△22,249	△9,079
貸付金の回収による収入	5,540	5,286
差入保証金の差入による支出	△26,799	△11,429
差入保証金の回収による収入	9,977	2,272
その他	9,859	27,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,524	△8,323
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	140,000
長期借入れによる収入	258,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△310,610	△238,709
配当金の支払額	△26,056	△28,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,333	173,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,714	364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,013	27,554
現金及び現金同等物の期首残高	307,419	82,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	228,405	110,247

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。